# 「城端まちづくり協議会」だより
# Vol.71（３月号）

令和７年３月 25 日発行
発行　城端まちづくり協議会
城端交流センター
(城端庁舎内)
TEL/FAX　0763-62-1066
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ　jouhana.kmn@gmail.com
TEL/FAX　0763-62-1066

## 年間行事総括

各部会の年間総括につき、本号に福祉健康部会,防犯安全部会をご報告します。

### （１）福祉・健康部会

福祉健康部会では「高齢者の訪問見守り活動(ケアネット活動)」「敬老会事業・合同サロン事業」等の活動を継続するともに、「米寿・誕生祝記念事業」「健康体操」「資源集団回収事業」等の活動を企画・実施しました。

【個別事業】

| | |
|---|---|
| **① 災害時支え合いマップづくり**<br>災害時支え合いマップ：災害時に誰かの助けを必要とする人(要支援者)、支援できる人(支援者)、避難所/避難場所等の情報を落とし込んだ地図 | ８月４日(日)　10：00～11：30　城端勤労青少年ホームにおいて、南砺市社会福祉協議会の支援・指導の下、各町内「区長」「民生委員」「地域福祉推進員」等 計 39 名が参加し、「災害時支え合いマップ」の研修を受けた後、町内毎のマップ作成を行いました。<br> <br>災害時には、「**共助**」(地域で守る)の考え方の下、要支援者に対して、「民生委員」「地域福祉推進員」が中心となりながらも町内として地域で守る体制を構築することが重要と考えます。 |
| **② 合同サロン** | 「民生委員」「地域福祉推進員」の協力の下、８月 25 日(日)　城端庁舎　大ホールで合同サロンを開催。当日は、75 才以上の方を対象に、延べ 100 名が参加。<br> <br>古軸南砺市議による来賓挨拶の後、催し物として「城端千代音礼保存会」による「盤持甚句」等６曲を華麗に披露し、拍手喝采。<br>次いで、「笑いヨガ」により、長生きするコツ「笑う」「歌う」「手足を動かす」を音楽にあわせ、笑いを交えて、体を動かしました。 |
| **③ 城端地区 敬老会** | 10 月 20 日(日)、７５歳以上の高齢者を対象に、昨年に引き続き、城端地区敬老会を開催。城端地区敬老会招待者 555 名中 78 名(うち米寿対象者:24 名中 11 名)が参加。参加者数：144 名（敬老会招待者：78 名、参加団体：30 名、来賓・スタッフ：36 名）<br> <br>城端まちづくり協議会 山下会長による挨拶後、南砺市地域包括支援センター長の金兵さん(田中市長による祝辞を代読)より米寿代表として長祖さんに祝い状が手渡され、敬老会代表として事務局が謝辞を代読し、古軸市議会議員より心温まる祝辞。<br>余興では、「城端さくら保育園」の城端地区の園児３名による元気いっぱいな遊戯の披露に、会場からたくさんの拍手喝采。次に、「城端ハンドベル クワィア」によるハンドベル演奏、「コーラス つくばね」による合唱、「福美会」による民謡・歌謡演舞を披露いただきました。<br>参加された皆さんは、晴れやかな顔つきで、楽しいひとときを過ごしました。 |

**④ フレイルチェック**

5月25日(土) 参加者5名、、11月27日(水) 参加者11名、南砺市地域包括支援センターから講師、ﾌﾚｲﾙﾁｪｯｸ ｻﾎﾟｰﾀｰを迎え、65歳以上の方を対象に、ﾌﾚｲﾙﾁｪｯｸの講義・測定を実施。

高齢者の多くの場合、フレイルの時期を経て、徐々に要介護状態に陥ると考えられ、健常な段階からフレイルを予防するには、生活習慣病の予防をしながら、運動機能・認知機能の低下を防ぎ、社会的に関わりを保ち続けることが重要。

【年間事業】

**① ケアネット事業**

「ケアネット活動」は、住み慣れた地域で高齢者が安心して暮らせるまちづくりをめざして推進している事業で、民生委員、地域福祉推進員等のケアネットチームによる見守り活動、声掛け運動等を推進・実施。

令和6年度は、城端地区13チーム,チーム員29名,延支援者849名,延支援回数2,742回実施(4-12月分,1-3月未集計)。

**② ふれあい訪問**

高齢者の見守り活動として粗品持参とケアネット活動の推進/合同サロンの代替として、ふれあい訪問を実施。

対象は、75才以上一人暮らしと75才以上高齢者世帯。

| | 時期 | 配布物 |
|---|---|---|
| 1 | R6.12 | ティッシュペーパー |
| 2 | R7.2 | マスク,カイロ |
| 3 | R7.3 | 花鉢 |

**③ 米寿・新生児記念事業**

米寿記念事業としては、対象者24名に対し、南砺市からの感謝状に加え、額,記念品配布と記念写真案内を実施。内4組の方が記念写真を撮影。

新生児記念事業としては、対象0組(該当者の方には、バースデーカードの贈呈と記念写真撮影の案内を送付)。

**④ 健康体操事業**

令和3年度から、地区内の高齢者が集まり、適度な運動や参加者同士の交流を通して介護予防に取り組む「健康体操」(月2回,第2・第4火曜日,参加費:無料)を実施。

体操講師の指導の下、月2回の頻度で年間23回、65歳以上の高齢者の方を対象とし,現時点で延360名、各回約16人の方が参加。

**⑤ 資源集団回収事業**

令和3年度から、資源ゴミの回収の促進、資源ゴミが出せない方々に地域の方々の協力を得て資源回収を図ることを目的に、月1回の頻度で資源回収事業を実施。

| | |
|---|---|
| 回収物 | アルミ缶、新聞・チラシ、雑誌、段ボール |
| 日時 | 毎月　第3日曜日　8時～11時《　雨天決行　》 |
| 場所 | 城端市民センター裏の車庫 |

同事業により、年間約7ｔの資源化が図られるとともに、約5万円の収益金が得られ、城端まちづくり協議会の収入として福祉健康の分野への活用を図る。

**⑥ ｺﾞﾐｽﾃｰｼｮﾝ設置支援事業**

各町内からの申請に基づく、ゴミステーションの新規設置・修理支援の申請は無し。

## （２）防犯・安全部会

防犯安全部会では、防犯灯設置・改修補助、防災設備の整備をはじめ、自主防災訓練等地区の安全に関する活動を企画・実施しました。

<table>
<tr><td>① 「南砺市防災アプリ」講習会</td><td>８月 27 日(火)「南砺市防災アプリ」講習会(参加者：14 名)として、南砺市総務課防災危機管理係の方をお招きし、防災アプリの使い方、新機能の講習を行い、「防災情報」「伝言板」「被害報告」通信訓練を行いました</td></tr>
<tr><td>②「自主避難訓練・防火訓練」計画・準備<br>⇒中止<br> </td><td>台風 10 号の影響を鑑み、安全面を考慮し、９月１日（日）に実施予定とした「城端地区自主避難訓練等」は、中止としました。(順延無し)。<br>訓練の実施に当たり、事前検討として各戸を対象に、<br>〇ｽﾃｯﾌﾟ０：町内での「一時避難所」「一時避難場所」及び「緊急連絡網」の設定・住民への周知・情報共有<br>〇ｽﾃｯﾌﾟ１：自助(自分の命は自分で守る)として、「避難行動計画表(案)」に基づく行動確認・シミュレーションの確認・情報共有<br>〇ｽﾃｯﾌﾟ２：共助(地域で守る)として、町内での安否確認方法(各町内で作成した「災害時支え合いマップ」に伴う要支援者への声かけ)の確認<br>〇ｽﾃｯﾌﾟ３：共助(地域で守る)として一時避難場所/一次避難所・一次避難場所への避難練習(複数ルート)の確認
<table>
<tr><th>分類</th><th>時間</th><th>対応内容</th></tr>
<tr><td rowspan="4">自助（自分・家族を守る）</td><td>事前情報<br><br>地震発生</td><td>☆地震情報の入手<br>□携帯/テレビ等から「地震アラート」速報の入手<br>□落ち着いて、屋内の安全な場所へ移動<br>☆自分の命を守る・家族を守る<br>□自分の身は自分で守る（頭を守る）<br>□家族の安全を確保・確認<br> </td></tr>
<tr><td rowspan="3">揺れが収まったら<br>（２～５分後）<br>５～１０分後</td><td>☆（大揺れが収まったら）火の始末と初期消火<br>□火の元の確認/必要に応じて初期消火</td></tr>
<tr><td>☆逃げ道の確保<br>□玄関の扉を開けて逃げ道を確保<br>□足をケガしないように靴をはく（家の中、家の外）</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>③ 一時避難所の開設・設営訓練<br> </td><td>12 月１日(日)に、「一時避難所の開設・設営訓練」として「避難者受入訓練」「段ボールベット等組立訓練」「トイレ対策」「171 体験」を実施。<br> <br>避難者受入訓練では、避難者カードの記入、受け入れ対応を訓練。<br>災害非常時持出袋につき、既製品紹介、100 均で購入できる製品紹介を含め、実際の備品を確認した。<br> <br>資機材取扱訓練では、段ボールベット(南砺市備品)の組立・配置、普通の段ボールを使用したスリッパなどの製作体験を実施。簡易トイレの組み立て、ﾜﾝﾀｯﾁﾃﾝﾄによる更衣室準備を体験。<br>災害用伝言ダイヤル「171」の体験利用(毎月 1 日、15 日)</td></tr>
<tr><td>④ 防犯設備の整備</td><td>防犯設備として、<br>・ワンタッチテント：２基　・インバータ発電機：１基<br>・ＬＥＤ投光器：１基　を整備しました</td></tr>
<tr><td>⑤ 防犯灯設置<br>・改修補助事業</td><td>町内からの申請に基づき、防犯灯の LED 化改修の補助として、年間で計 18 台(現物)対応。<br> </td></tr>
</table>

## （3）事務局 他

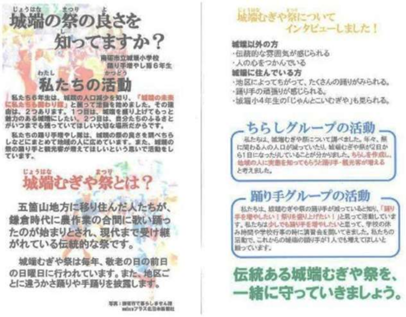
事務局では各部会・班の運営調整を行うとともに、毎月の広報誌「**城端まちづくり協議会だより**」の発行とホームページ(H．P)、X(ﾂｲｯﾀｰ)の運営・管理を行いました。

| ホームページ | X(ﾂｲｯﾀｰ) |
|---|---|
| https://jouhana-kc.7104.info/ | https://twitter.com/johanamachikyo |
| | |

| | |
|---|---|
| **「空き家対策」講習会**<br> | 9月26日(木) 南砺市の市政出前講座「空き家対策」講習会として、(参加者：16名)に、南砺市南砺で暮らしません課の方を講師としてお招きし、南砺市の空き家の現状、課題、対策等につき、説明いただきました。その後参加者からは、地元での空き家問題を対象に、活発な質疑応答が行われました。<br>空き家については、今後増加することが見込まれており、空き家に関する問題・対応は、協議会の中でも大きな案件の一つと考えます。<br> |
| 外部講師を招聘した**「西村幸夫　町並み塾 in 城端」**開催支援 | 町並み保存とまちづくり活動強化事業の一環として 「西村幸夫　町並み塾 in 城端」(主催：西村幸夫町並み塾実行委員会)の開催支援(11月16日(土)、城端別院善徳寺 対面所)しました。<br> <br>当日は、全国のまちで「まちづくり」事業に関与されている方が多く出席(延べ３０名以上)され、ゲストに小松圭子 氏を迎えた講演会の後、全国でのまちづくりの事例を参考に、城端を含め今後のまちづくりの課題・活動について活発に議論が行われました。 |

## 城端小学校６年生の「**城端の未来に関わり隊**」によるパンフレット等の紹介

城端小学校では、第６学年総合的な学習の時間に「城端の未来に関わり隊」として、地域振興に向けた学習を進め、学習の取組紹介、パンフレット等を制作されました。各町内にて２月末に回覧済み。

その中で作成されたチラシ「**城端の祭の良さを知っていますか？**」は、城端むぎや祭の説明だけでなく、自分たちの取組についても載せることで、自分たちの思いや考えを知ってもらいと考え制作されています。多くの方に読んでいただき、興味をもち、踊り手が増えることを希望します。

城端庁舎玄関ホールの城端まちづくり協議会の受付前にて、上記パンフレット等を展示しています。城端庁舎に来庁の際には、是非ともご覧下さい。